



大学進学希望の2年生に面接や受験対策をアドバイスする3年生

桜坂高

先輩が進路選択助言

1、2年生対象に体験談

現役3年生も夢実現へメール送る

石巻市桜坂高(生徒376人)で8日、1、2年生(246人)を対象にした「先輩に聞く会」があった。生徒たちは各方面で活躍する卒業生や、進路が決定した3年生から体験談を聞き、夢の実現へ意識を高めた。

1年生は135人、2年生は111人。進路希望別に①大学②短大・専門学校

③公務員④看護⑤就職の五つのグループに分かれ、先輩たちの話を聞いた。卒業生(大学生、企業やNPOの職員)13人、3年生20人が講師を務めた。

大学進学を希望する2年生(21人)の会場では、志望大学に合格した3年生4人と大学生4人の計8人が面接や受験対策などについて助言。将来の自分の姿や

仕事をイメージし、思いを強く持つて挑戦、努力を重ねていく姿勢を促した。

仙台白百合女子大人間学部に進学する土田美結さんは「面接でボランティア活動について聞かれる。3年生になっても遅くはないので、早めに興味のあることにかかわった方がいい」。

「授業の始まり、終わりのあいさつや授業態度も評定

となる。大学受験は日常生活からの積み重ねが大事」とアドバイスした。

東北福祉大総合福祉学部に進む福村愛梨さんは「面接は自分の思いを伝える場。小論文は(志望先の)アドミツションポリシーを考えながら書くといい。定期考査の成績は目指す進路の幅を広げる。オープンキヤンパスは気になる大学は参加する」。

「夢をかなえる通過点を乗り越えれば自信につながる。未来の自分のために努力してほしい。応援している」とメールを送った。